

XooNIps 研究会 2013 ミーティング in 大坂 承合事項

リポジトリ運用で、日ごろから本学で疑問や未実施の項目を技術的なこと中心に挙げてみた。差し支えのない範囲で運用方法やノウハウを情報交換することで、参加組織のシステムにさらなる“みがき”がかかるのではと考えているので、ご教示のほどお願いしたい。

1. バックアップについて

本学では、ソフトのバージョンアップやシステム更新などでデータを壊してしまうことが複数あった。バックアップがあったため事なきを得えたが、その重要性を深く認識した。

バックアップの方法として、ユーティリティ (phpMyAdmin、protector、MyX_BackUP など)、MySQL のコマンドライン、ディスク丸ごとを試し、現在は LINUX、Windows 双方に互換性があり、一番確実な MySQL コマンドラインを使っている。

各組織の、バックアップ方法や頻度などを差し支えのない範囲でご教示いただければ幸いである。

2. オンラインマニュアル・ヘルプ

XooNIps で構築された稼働中の各組織を閲覧 (文末の表「参加組織一覧」参照) した結果、オンラインマニュアルやヘルプは簡易なものを含め 33%であった。検討中も含め情報交換をお願いしたい。

3. 多 (他) 言語版

見出しや説明など日本語以外のページ切り替えを持つサイトは、稼働中の 12 組織中、英語版の表示ができるシステムが 2 件あった。(文末の表「参加組織一覧」参照) 他の言語 (中国語やハングルなど) は見当たらなかった。新バージョンでは項目見出しなどの柔軟性が増したようなので容易な多言語化が可能と思われる。計画等があればご教示いただきたい。

4. セキュリティ

本学では、以前理化学研究所からも推奨された Protector を入れており、随時チェックしているが、どのあたりがグレーゾーンとなるのかの判断までの習熟度については?である。

適応ソフトやチェック方法などノウハウがあればご教示いただきたい。

5. 統計・ログ

さまざまな統計を用いて広報したり、調査等で統計を要求されることが多いと思われる。本学では、XooNIps 備え付けの「イベントログ」を利用している。グラフのほか CSV でダウンロードすることができたため加工も容易である。さらに有益な追加機能を持つモジュール

ルがあればご教示いただきたい。

また、ログは膨大なサイズとなるが保存期間を定めていただければご教示いただきたい。(バックアップ時のイベントログの比重は、なんと 80%近くに上っている)

6. メーリングリストの活性化

技術的問題ではないが、今後集まる機会も難しさを増すと思われる。このため、XooNIps のメーリングリストを大いに活用し、忌憚のない意見交換で XooNIps のさらなる活性化を展開していくことができないか。(DRF は研究発表の場と化し、他システム(国立御用達?)が中心であるためニューカマーには敷居が高い)

参加組織一覧(2013.9.1 現在)

システム名	組織	見出し	マニュアル	研究者LINK	サムネイル	その他	
	A	日	PDF	×	○	画面カラー	
	B	日・英	×	×	×		
	C	日・英	×	×	×		
	D	日	簡易	○	○		
	E	日	×	×	×		
	F	日	簡易	×	×		
	G	日	×	×	×		
	H	日	×	×	○		
	I	日	簡易	×	×		
	J	日	×	×	○		
	K	休止中					
	M	日	×	○	×		
	N	日	×	×	×		
	O	休止中					

その他、事前に問合せのあった内容)

- ・新バージョンを windows2012 サーバで構築する場合なのですが、今回説明される新 XooNIps に設定する XOOPS は、どのバージョンになるのでしょうか。それとも、XOOPS のバージョンはどの版であっても問題ないでしょうか？